

海燕社

の小さな

映画会 2017

2017年 4月22日 土

 上映 18:00 (開場 17:30)

場所：沖縄県立博物館・美術館 博物館講座室

料金 1,000円 (要予約) 電話予約 098-850-8485 (カイエンヤ)

※定員に達し次第、締切らせて頂きます

平成26年度
文化庁映画賞
文化記録映画優秀賞第88回
キネマ旬報ベスト・テン
文化映画部門 第1位第2回
グリーンイメージ国際環境映像祭
グリーンイメージ賞第56回
科学技術映像祭
内閣総理大臣賞**沖縄初上映**

鳥の道も越えて

長編ドキュメンタリー

今井友樹 初監督作品 / 2014年 / 93分

日本に飛来する膨大な数の渡り鳥。

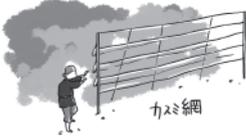
祖父の見た“鳥の道”を、見てみたい！

映画の舞台は監督・今井友樹の出身地、岐阜県東白川村。あるとき祖父・今井照夫から、かつて故郷の空が渡り鳥の大群で埋め尽くされたという話を聞かされる。孫である監督は“鳥の道”を探し求めて旅にでる。



日本は有数の渡り鳥の飛来地なのだ！

渡り鳥は、季節毎に住む場所をかえる習性があります。冬鳥の場合、秋になると越冬のため、大小様々な鳥がロシアから大挙して日本に渡ってきます。その数、なんと約100種類！しかし、年々その飛来数が減少しているといわれています。

人は、渡り鳥のいのちを
“生活の糧”にしていた。

鳥を捕って食べる?!

渡り鳥の大群が渡っていた時代、秋になると村では「カスミ網猟」が行われていた。捕って食べるためである。渡り鳥を「カスミ網」でどのように捕まえたのか。なぜ渡り鳥を食べなければならなかったのか。そしてなぜ現在は禁猟になっているのか。旅の過程で生まれるひとつひとつの疑問を丹念に追っていく。



カスミ網猟って何なの？

秋の季節に渡って来る山越しの渡り鳥を捕獲する張り網のことです。遠くからみると網がかすんでみえることからカスミ網と呼ばれています。1947年(昭和22年)にカスミ網猟は禁止されました。

鳥の道を越えた先には、何があるのだろうか？



「海燕社の小さな映画会 2017」へのご支援、ありがとうございます。

北谷竹細工

竹細工職人 津島山寛喜

沖縄市八重島3-4-7 TEL.098-937-1474

木彫教室 生徒募集中

木彫・漆工芸



お申込み・お問合せ

携帯 090-1947-3643

沖縄県認定工芸士 / 兼次幸子 金武町字金武 7906-1

沖縄の自然歳時記

季節と生きものたち 安座間 安史 著

定価 (本体 951 + 税)

(有) 沖縄文化社 098-855-6087

九州・沖縄中心

文化力

POWER OF CULTURE

後援：沖縄県
那覇市